

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和元年12月19日
第27号



校庭に、山茶花（さざんか）の赤い花が咲いています。中国語でツバキ科を「山茶」といい、その花を「山茶花」と称したことに由来するそうです。「山茶」と呼ばれる由来は、葉がお茶のように飲料となることから、「山に生えるお茶の木」の意味だそうです。ご存じのとおり、「ツバキ」とは違う花です。

その隣には、お正月に飾られることの多い、「南天」が実をつけてきました。お正月はもうそこまで来ているんですね。

焼き芋パーティ（1・6年、2・5年）



本校は、きょうだい学年での活動を、遠足、児童集会（年2回）、運動会、エンジョイおおなわ等々計画的に取り入れています。下学年の時、上学年から受けた思いやりやお世話に対して感謝の気持ちを持ち、その気持ちを今度は自分が上学年になった時に、下学年にお返しをしていく、そのようなつながりを通して「人を

育てる」取り組みの一つとしています。

この日は、1年と6年、2年と5年で焼き芋パーティをしました。日頃お世話になっていた、園芸ボランティアの皆さんに「焼き芋」の準備のお手伝いを一緒にしていただきました。おかげさまで、ほくほくの焼き芋をいただくことができました。

6年生がJAXAの授業を受けました

6年生が、四日市市教育委員会とJAXA（宇宙航空研究開発機構）が教育で提携している縁で、昨年に続いて、講師を派遣していただき、宇宙に関する授業を受けました。



講師先生のお話は、宇宙船で行う実験は、「真空の中で行えるので正確な結果が得られる」「宇宙服は120kg、-150℃～120℃まで耐えられる」など初めて知ることばかりでした。

子どもたちは、「宇宙メダカって聞いたことがあった」「行ってみたいなあ」など感嘆の声をあげていました。この学習で、宇宙

への関心がより高まった子どもたちでした。

ICT教育に注目が集まっています



今、学校現場は「ICT教育」に注目が集まっています。プログラミング教育の言葉も目新しいところです。電子黒板やプロジェクターが配置され、各教室では黒板だけではなく、それらを使った授業が積極的に取り入れられつつあり、教職員も研修を積んでいるところです。秋には、タブレットが40台学校に配備され、体育で動画撮影をしたり、校外で撮影した写真を情報共有したりして活用を始めたところです。地域の方にパソコンボランティアとして、印刷や操作、機器のセッティングなどで助けていただきました。

安全に登校するために約束の再確認をしました



2学期は、毎月1回の登校指導だけではなく、「桜台小見守り会」の発足のおかげで、保護者の方だけではなく、地域の方々に登下校の安全を見守っていただいています。感謝申し上げます。

昨日の地区児童会で、「集合時刻」「集合場所」「歩く時のやくそく」などについて、一人一人がピンクの紙に書いて再確認をしました。子どもたちがご家庭に持ち帰りましたので、今一度、安全に集団登校するために必要なことについて話し合ってみて下さい

お願いです～

①最近なのですが、校内に犬のふんがそのまま残されていることが、数回ありました。子どもたちの衛生管理上、校内の散歩は避けていただきますようお願いします。

②12月27日（金）は学校閉校日となり、年末年始休業日と合わせて1月5日（日）までの間は、学校は閉まっています。ご承知おきください。
（文責 矢田 〇〇）